

平成22年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	信濃バレー親水レクリエーション広場		
管理者名	グリーン&フィールド	指定期間	平成22年4月1日 ~ 平成27年3月31日
担当課	秋葉区役所建設課		
所在地	秋葉区大秋地先信濃川右岸河川敷		
根拠法令	地方自治法		
設置条例	新潟市信濃バレー親水レクリエーション広場条例		
施設概要	信濃バレー親水レクリエーション広場 170,784㎡ ゴルフ場9ホール, サッカー場2面・ラグビー場1面, バーベキュー広場 受付棟(プレハブ), 工具倉庫(プレハブ), 機械倉庫(プレハブ2棟) 移動式水洗トイレ(2棟)		

施 設 設 置 目 的
市民の河川に対する親しみを深め、並びに健康増進を図るため、信濃バレー親水レクリエーション広場を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 , 方 針 等
(1) 市民の親水意識の普及・向上 親水レクリエーション広場の良好な維持管理や設置目的に沿った活用により、市民の「河川に対する親水意識」の普及・向上に努める。 【重点課題】 ・有料施設であるゴルフ場だけでなく、バーベキュー広場などの無料施設の良好な維持管理に努め、市民の利用に供する。 ・河川敷という設置場所を認知してもらうため、広報の充実や広く市民が参加できるイベントの開催に努める。 ・河川敷に設置している関係上、災害時等の非常時の迅速な対応に努める。
(2) 市民の健康増進の場の提供 ゴルフやサッカー・ラグビー等の運動の「場」やレクリエーションの「場」を提供し、積極的な利用を促進する。 ・ゴルフ場以外の広場をレクリエーション目的の自由な利用に供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。 【重点課題】 ・初心者、女性やキッズ対象のゴルフ体験会等の開催により、ゴルフ場の利用者の増加を図る。 ・サッカー・ラグビー教室等の開催により、サッカー場・ラグビー場の利用者の増加を図るほか、レクリエーション目的の利用にも供することにより、市民の心と体の健康増進を図る。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	ホームページアクセス数(年) 1,800件以上	8886件	A	定期的に更新して情報提供をしている。前年度に比べ約4倍アクセス数が増加した。
	基準利用者の達成	ゴルフ体験場入場者数(年) 6,909人以上	7203人	A	猛暑と雪の影響もあり、前年度より16%減となったが、目標人数は達成した
	基準利用者の達成	芝生広場・バーベキュー広場 入場者数(年) 6,041人以上	9433人	A	前年度よりも23%増加した。目標を大きく超える利用者数を達成した。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,587円以下	1136円	A	目標数値を達成した
業 務	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守した	A	適正に遵守されている
人 材	配置人員条件の水準維持	配置人員条件の充足 他のゴルフ場等で芝生管理業務 従事経験者(2年以上)を1人以上	芝管理業務従事 経験職員を配置している	A	有資格者を適正に配置している
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	研修の開催回数(マニュアル 整備を含む) 個人情報保護、災害時の対応 について、それぞれ年1回以上	個人情報保護、災害時の対応について 研修を実施した	A	研修が実施されている

(注)評価にあたっては、天候等による影響を勘案することとする。

総 合 評 価 (所 見)

利用者の意見に耳を傾け柔軟な対応でサービスを向上し、利用者数は増加している。
また、新規利用者開拓にも積極的である。(サービス向上の観点から、閑散になりがちな平日にサービスデーを設けたり、秋葉区内の施設と協力し割安で両施設を利用できるパックが利用者に非常に好評を得ている)

ゴルフコースの芝生の手入れ等の維持管理についても、定期的に保守をしているため非常に美観が良く、芝生広場とバーベキュー広場の維持状態も良好である。

農薬使用の縮減やリサイクルや修繕による物品の長期利用など、環境に配慮した維持管理を行っている。
コスト意識を持ち、経費節減に努め管理にあたっている。
指定管理者として優良と評価できる。